

高野山社会福祉だより

第31号

ふれあい



こうやくんと触れ合う高野山子ども園の園児たち

目次

●ごあいさつ	2	ひろしまSotto	8
●備えることの大切さ	4	●高野山心の相談員養成講習会	9
●国立民族学博物館 特別展「ユニバーサル・ミュージアム」 —さわる!“触”の大博覧会—	5	●ふれあい人権フェスタ・こころの便り事業	10
●福祉活動団体および福祉事業への支援		●折り紙で「こうやくん」を作ろう!	11
認定NPO法人おてらおやつクラブ	6	●御宝号念誦運動のお願い	12
国際ボランティアグループ		●御宝号念誦運動寄金推移表	12
日本はアジアの国々と共に	7	●福祉基金事業表	12



人権問題に關
しまして、近年
には次のような
差別事件があり
ました。

皆さん、初めまして。令和三年七月

より社会人権局長を務めさせて頂いただ
いております藤本善光と申します。今
後ともよろしくお願い申し上げます。今
少しは慣れてきました。局長の皆さ
んに助けられながら業務に取り組んで
おります。

平素から人権啓発運動と御宝号念誦
運動等、ご協力を賜りまして誠にあり
がとうございます。今後ともご指導を
賜りますようお願い申し上げます。

さて現在、パソコンは多くの家庭で
使われ、またスマホは買い物や交通機
関の支払い等で現代人のとても便利な
生活必需品となっています。しかし、
その反面使い方を間違うと、人を不幸
せにする凶器にもなってしまうていま
す。まさに善にも悪にもなる諸刃の剣
です。

○「全国部落調査」復刻版のインター
ネット通販事件

○部落所在地の写真をインターネット
で紹介する「部落探訪」差別事件

○行政書士などが本人に通知せず戸籍
謄本を取得した事件

○インターネットでの差別情報の氾
濫・拡散

○結婚や住居の移転・購入の際に同和
地区かどうかの問い合わせの事件

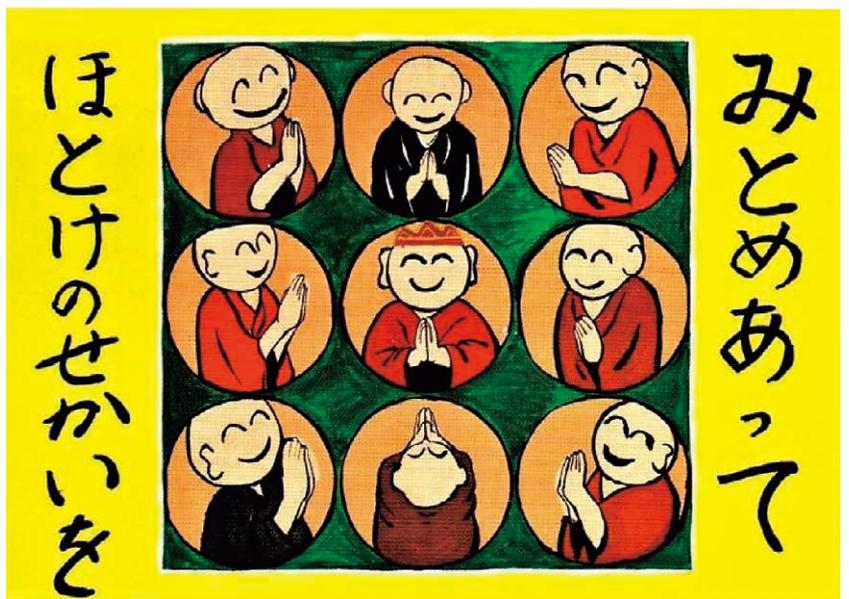
○部落を嫌って避けようとする根強い
意識にもとづく土地差別調査

○差別の投書や落書きや電話

○特定の人種、宗教、性別等に対する
ヘイトスピーチ（憎悪の発言）

○就職採用選考での違反事例

インターネットは正しく使えばとて
も便利なものです。しかし残念なこと
ですが、故意に不適切な情報を流す人
が後を絶ちません。しかし、それは重



大な人権侵害となるのです。そして恐
ろしいことは、それを閲覧した一般の
人が真実を知らずにその情報を鵜呑み
にしてインターネット上に書き込みを
して、それが連鎖反的に拡散してし
まうことです。デマ（人心を惑わす嘘
の情報）やフェイクニュース（嘘、で
たらめの情報・報道）に、私たちは惑
わされ誘導されないようにしなければ

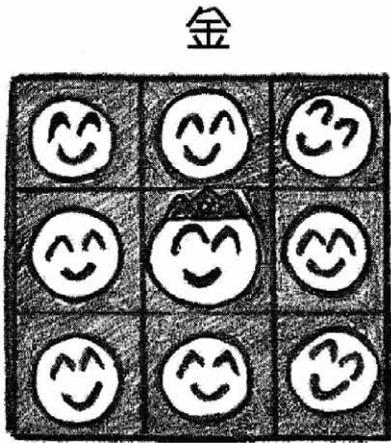
なりません。

人権とは、私達が幸せに生きるための権利で、人種や民族、性別を超えて万人に共通した一人一人に備わった権利です。部落差別をはじめとして、学校でのいじめや、企業での人権軽視、女性・子供・高齢者・障がい者・在日外国人・犯罪被害者・HIV感染者・

ハンセン病回復者・コロナ感染者など

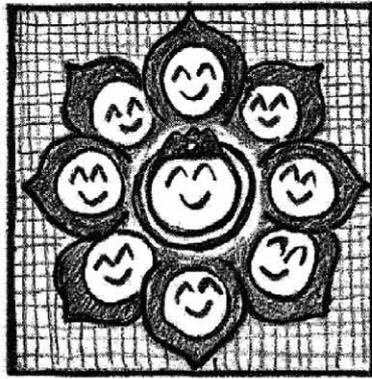
に対する偏見や差別という人権侵害が今もなお存在していることはとても悲しいことでもあります。

平成二十八年に「部落差別の解消の推進に関する法律」ができ、部落差別のない社会の実現に努めることが明記されました。



金

ぜんこう



胎

ま まんだら 曼荼羅示す調和の心

み 密教理想を今の世に

む 無関係などありえない

め めいめい 銘銘どこかでつながって

も 持ちつ持たれつおかげ様

「曼荼羅の教え」



差別や偏見をなくすには、お大師さまのお教え「相互供養、相互礼拝」つまり、お互いに助け合い認め合うことが人間としての正しい生き方であることをしっかりと認識すべきなのです。「おん さんまや さとばん」 私達は大日如来と一心同体。仏の子である私たちも皆一心同体。 仏の心で人権啓発に努めましょう。

備えることの大切さ

社会課

石田 いしだ

雅教 がきょう

近年は二〇一八年（平成三〇年）七月の西日本豪雨災害、二〇二〇年（令和二年）七月に起こった九州南部を中心とした集中豪雨による災害などに代表されるように、毎年梅雨の時期になると豪雨による水害、土砂災害が発生します。二〇二一年（令和三年）に關しても梅雨入りとともに各地にて大規模な災害が発生しました。

その代表的なものが七月五日に静岡県熱海市において発生した土石流による災害でしょう。大雨により地盤が緩んだことで大規模な土石流が発生し、人的、物的両面において大規模な被害を及ぼしました。元より国が定めた基準を超えた量の盛り土が行われていたために、それらが崩土と化して市街地に押し寄せました。結果、その後の復旧作業は困難を極め、三ヶ月が経過した十月五日の時点においても完全復旧

た。今後も梅雨の時期を迎えるたびにこうした大規模な災害が起こることが懸念されます。

の目処は立って
おらず、被災者
はホテルなどで
の避難生活を余
儀なくされてま

備えていますか？

火や水を使わない保存食 生活用水
非常食3日分 常にお風呂の水を張っておく。

目が覚めたとき、靴は近くにありますか？

町の落ち葉やゴミ拾い。

綺麗な排水溝で水害対策

こうした災害が起こった場合、被災地近辺の社会福祉協議会が窓口となりボランティアの募集が行われますが、新型コロナウイルス感染症が蔓延していることもあり、募集範囲は被災地近辺にとどまらざるをえなかったとのことです。被災時に備え食糧の備蓄を用意しておくこと、水を確保しておくことの重要性を、令和三年度の災害に関する報道に接したことで改めて思い知らされました。





を無視した一方通行の理解ではなく「ふれあう」という相互理解の重要性に気付かせることが、本特別展の狙いであったといえるでしょう。

私どもの真言密教も、本来は

二〇二一年、九月二日から十一月

三〇日までの期間、大阪府吹田市の万

博記念公園内にある国立民族学博物

館において、特別展「ユニバーサル・

ミュージアム—さわる!・触!の大博覧

会—が開催されました。本特別展は、

博物館では本来ご法度であるはずの

「さわる」をテーマにしたユニークなも

のです。私たち高野山真言宗社会人権

局も協賛いたしましたご縁で、国立民

族学博物館准教

授の広瀬浩二郎

さんのご案内で

観覧させていただきました。

広瀬さんは全

盲の視覚障害当

事者であり、視覚

障害者の方々に

も博物館を楽しんでもらえるように、

また健常者の方々には視覚偏重な感覚

の在り方への問題提起として本特別展

を企画されたとのことでした。視覚は

大変便利な感覚機能ではありますが、

同時に「見ただけで理解した気になっ

てしまう」という危険性もあります。

二〇〇六年、国連で「障害者の権利

に関する条約」が採択された時の合い

言葉が、「Nothing About us without us

(私たちのことを私たち抜きで決めな

い)」でした。今日でも福祉や医療の

現場では、パターンリズム(父権主義。

親が良かれと思って子ども意志に反

したことを押しつけるような介入や支

援のあり方)が問題となっています。

そのような、「健常者⇌手助けする

人」「障害者⇌手助けされる人」という

二項対立の固定観念を取り払い、相手

五感の働きや体験を重んじる宗旨なの

ですが、お寺というところでも、博

物館と同じく「さわる」ことと縁遠い

場所になりがちです。「寺離れ」の原因

は、そうした近寄り難さにもあるのか

もしれません。高野山内を見渡しても、

「さわる」ことのできる場所は多くあ

りませんが、最後にいくつかご紹介い

たします。奥之院の「弥勒石」は有名

ですが、金剛峯寺には「撫で三鈷」と

いう木製の大きな三鈷杵が、霊宝館に

は陶製の弘法大師坐像である「結縁大

師像」があります。い

ずれも、「さわる」こ

とで仏様とのご縁を結

んでいただけます。高

野山にお立ち寄りの際

は、ぜひ「さわって」

ください!



興福寺・「銅造仏頭(国宝)」のレプリカ

族学博物館准教
授の広瀬浩二郎
さんのご案内で
観覧させていた
だきました。

広瀬さんは全
盲の視覚障害当
事者であり、視覚
障害者の方々に



金剛峯寺(梅の間)・「撫で三鈷」

師像」があります。い
ずれも、「さわる」こ
とで仏様とのご縁を結
んでいただけます。高
野山にお立ち寄りの際
は、ぜひ「さわって」
ください!



を全国各地で上演しています。経済的に困窮する家庭では多くの楽しみもまた制限されている状況が見受けられます。子どもたちにも文化的

な体験を通して将来に明るい希望を持ってほしい、何より笑顔をお忘れなでほし、という想いから活動を続けています。

昨年度は高野山真言宗さまによる助成『令和二年度高野山真言宗社会福祉基金』をお預かりし、新作人形芝居を制作してまいりました。この助成金に加え、『ぶんぶく勸進』としてクラウドファンディングを呼びかけ、支援総額六、六九二、〇〇〇円、支援者総数一七七人のご協力をいただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況下において、人形製作や稽古も困難を極めました。本年五月二十四日に新作人形芝居「ぶんぶくぶんぶく」を完成することができました。多くの方に馴染みのある「分福茶釜」をもとに、楽しく、やさしく、あたたかく、多くの方が笑顔になれる作品になったと感じています。

まだまだコロナ禍の影響は大きいこ

とが想定されますが、全国各地で新作を披露することで、さまざまな事情で困難を抱えている子どもたちに笑顔と文化的な体験を提供していきます。それぞれのお寺さまにおいて、人形芝居と紙芝居の「おてらおやつ劇場」の輪が広がることを願っています。応援のほどよろしく願っています。

福祉活動団体および福祉事業への支援

認定NPO法人

おてらおやつクラブ

「おてらおやつ劇場」新作が完成

『おてらおやつ劇場』とは、浄土宗の僧侶でプロ演者でもある山添真寛がメインアクターとして、紙芝居と人形劇



国際ボランティアグループ 日本はアジアの国々と共に

バン格拉デシユの全学校は、二〇二〇年三月十六日から閉鎖されていましたが、二〇二一年九月十二日から再開されました。五年生と八年生は週六日、他の生徒は週三日登校して四時間の授業があります。幼稚園は閉鎖継続中です。

一年半に及ぶ閉鎖中、当校では様々な出来事が生じました。その一つは、



六月以降の雨季対策で、増築で新旧校舎を結合した箇所から雨水が一階に漏れ落ちていたのを、これを補修しました。

また、一階底部分に排水パイプを設置すると共に、二階廊下への雨水吹き込み防止のために庇として波状の鉄板を取り付けました。

もう一つは、コロナウイルス蔓延後の泥棒対策でした。この国は、発展途上国で、人々の衛生観念は低く、また、医療体制も充分でなく、まして政府による社会保障は皆無です。このため、コロナウイルスの人々への影響は、日本人には想像できないほど深刻です。低い賃金さえ途絶えた人々は、犯罪に走ります。二〇二〇年一月から二〇二一年六月までに当校に六回も泥棒が侵入して、現金化できる備品は言うまでもなく、大胆にも設備を解体して盗み去りました。残念なことに、この国の警察は、巡視も捜査もしません。夜警員も信用できません。だから、自己責任で泥棒対策をする必要があります。現地職員は、監視カメラの設置を求めてきました。この国には警備保障会社はありませんので、画像を記録するだけです。しかし、抑止効果を願って設置を決断しました。現地職員が、

監視を続けています。設置後、幸いにも泥棒の侵入はありません。

九月十二日から授業が再開され、生徒たちが学校に戻ってきました。生徒たちがいてこそ学校です。この国には音楽の授業はありません。でも、当校では生徒たちの歌声が響いています。生徒たちは、授業の再開を心から喜んでいます。



ひろしまSotto

ひろしまSottoは、認定NPO法人京都自死・自殺相談センターの支部として、東北Sottoと共に希死念慮者の心の居場所づくりを行っている団体です。主な活動は、月に一回の、あったかかふえの集い、と年に一度のフォーラムの開催、スタッフ養成のための研修会です。

「あったかかふえの集い」は、生きることにしんどさを感じている人とお茶や食事を共にしながら、それぞれが抱える苦悩を共有することで、自分の存在が受け入れられることを実感し、温かな気持ちになつていただくことを目的としたカフェです。

フォーラムには、精神科医の松本俊彦先生、作家の柳田邦男先生、緩和ケア医の柏木哲夫先生をはじめ、それぞれの分野から講師をお迎えして知見をいただいています。

コロナ禍により、一時は活動を停止、制限せざるをえない状況になりました



が、現在は感染対策を施し、形式を変更して開催しています。

私たちは自分と違う考えや、感情を持った人 を無意識のうちに遠ざけてしま

う習性があります。故に「死にたい」と言われたら困惑してしまうと思いきすし、得体の知れない感情に畏怖してしまうかもしれません。しかし「死にたい」という気持ちは特別なものではなく、誰もが持ち得る可能性のある感情なのです。

人間関係やさまざまな境遇から絶望的な気持ちになり、誰にも会いたくない、人生をやり直したいといった気持ちを経験した事は誰しもあると思います。そこにさらに追い詰められるような状況が重なれば、死んでしまいたいという感情が芽生えても不思議ではないでしょう。

そんなときに「死んでは駄目だ」「命

を粗末にしてはいけない」と言われても全く響きません。そればかりか、分かってもらえない、気持ちを否定されたと感じ、ますます追い詰められて孤独感を強めてしまいます。

死にたいという気持ちは、身近な人であればあるほど分かってもらいにくい気持ちであると共に、身近な人には言いにくい気持ちでもあります。また、同じ死にたいという気持ちであっても、



抱えている苦悩はさまざまであるため、第三者が本当の意味で理解することはできないのかもしれませんが、しかし、言葉に囚われず、その下に隠された「死んでしまいたい」「消えてしまいたい」という気持ちを肯定も否定もせず、丁寧に受け取ることによって気持ちが通じ合い、孤独感が和らぐのではないかと思います。即効性のある特効薬も魔法の言葉もありません。心のふれあいを重ね、温もりを伝えていくしかないのです。



昨年令和二年度は新型コロナウイルス感染症流行により、高野山真言宗主催の講習・研修のほとんどが中止となりました。本年も対面での講義が困難な状況でしたが、二年目受講を心待ちにされている方々の為、インターネットを使ったオンデマンド配信方式のリモート講習会（一部対面式）として開講いたしました。本講習会では初めての試みでしたが、ご自宅など気軽な場所ですべて自由に繰り返し視聴できるので、移動の手間が省けた、内容をゆとり学べた、などの好評を受講者からいただきました。今後も新形式を取り入れながら、学びの場を企画いたしますので、皆さまのご参加をお待ち申し上げます。



高野山心の相談員養成講習会

社会課
浦上 隆智

うらかみりゅうち

心の相談員養成講習会

精神障害論
— 障害とは何かを考えながら —

推薦図書

山下格著『精神医学ハンドブック 第7版—医学・保健・福祉の基礎知識』日本評論社、2010年

障害・障がい・障碍... 表記についてもご一考を。

内閣府：『「障害」の表記に関する検討結果について』を参照。

キーワード：自己統制（コントロール）感を支える



高野山大学文学部人間学科 准教授 森崎 雅好

- ・高野山真言宗僧侶・公認心理師・臨床心理士
- ・スピリチュアルケア師（指導）・認定臨床宗教師（指導）
- ・わかちあいの会和歌山「うめの花」スタッフ（自死遺族支援）
- ・自死レスキューネットワーク会員（自死防止活動）
- ・心理相談所「雅室庵」所長

1



ふれあい人権フェスタ

令和三年十一月二十日(土)、紀の国わかやま文化祭二〇二二の特別連携事業として和歌山市の和歌山ビッグホールにて開催された「ふれあい人



和歌山朝鮮初中級学校の生徒たちによる演奏

して参加させていただきました。

割り当てられたブースにて高野山より運んできた社会福祉だより『ふれあい』や各種案内のほか、写仏曼荼羅奉納事業に用いた写仏用紙、こうやくん絵馬とその作り方などを体験できるコーナーを設けたところ、親子連れで来場された方々に好評でした。



こうやくん絵馬制作や塗り絵を楽しむ子どもたち

権フェスタ

二〇二二へ

高野山真言宗

社会人権局と

ふれあいの便り事業

高野山真言宗においては本宗寺院の檀信徒を対象に、要介護者の方および独居高齢者の方々に対する支援事業を昭和六一年から実施いたしております。

この事業は当時深刻な社会問題となっていた在宅介護高齢者や独り暮らしの高齢者に対し何かお手伝いはいできないかという想いから始まりました。

令和三年度は左記の四つの品を用意し、一六三カ寺を通じて四〇七二名の方々に高野山からの贈り物としてお届けいただきました。

- バスタオル
- 身代お守り
- 卓上絵はがきカレンダー
- 園児の絵



折り紙で「こうやくん」を作ろう!

このページをご覧の方々は「こうやくん」をご存知でしょうか。高野山金剛峯寺が誇るマスコットです。緊急事態宣言の渦中にあった昨年(2020年)の二月、遠方からの高野山へのお参りが難しい状況を顧み、自宅において折り紙を使って簡単に作ることができる「こうやくん 絵馬の作り方」を考案し、総本山金剛峯寺のホームページへ掲載したところ、大変大きな反響をいただいたことを受け、今回改めて作り方を掲載させていただきました。どうぞ皆様オリジナルのこうやくんの製作をお楽しみくださいませ。



こうやくん絵馬の作り方

- ① おりすじをつけます。
- ② おりすじに合わせて折ります。
- ③ 裏返しておりすじをつけます。
※赤線の部分は折らないように注意しましょう!!
- ④ おりすじに合わせて折ります。
- ⑤ 反対側も同じように折ります。
- ⑥ 図のように折りひろげます。
- ⑦ 反対側も同じように折りひろげます。
- ⑧ 下の白い部分の約五分の三のところで折ります。
- ⑨ 点線のところで折る。
- ⑩ 点線の部分で中に折り込みます。
- ⑪ 広げてのりを付けます。
- ⑫ 折り返して貼ります。
- ⑬ 願い事を書きます。
- ⑭ 顔を描きます。
- ⑮ 穴を開けます。
- ⑯ 紐を通したらこうやくん絵馬の完成!!



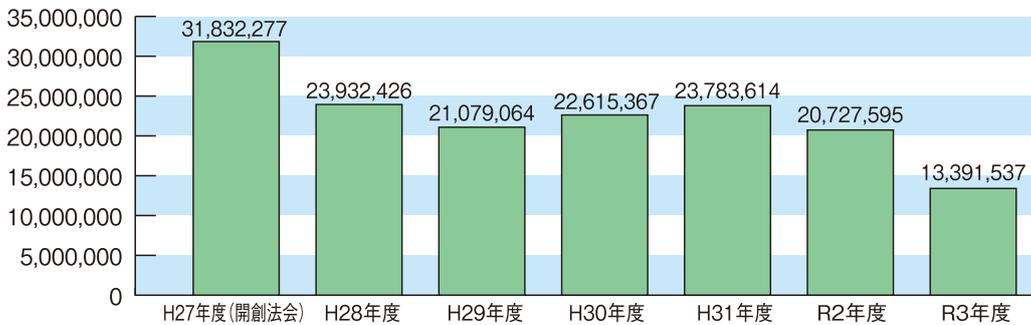
ごほうごうねんじゅうんどう
御宝号念誦運動とは、心静かに手を合わせ、お大師さまのお徳を表す御宝号『南無大師遍照金剛』をお唱えし、お大師さまとともに、平和な社会の実現に心を向ける信仰運動です。

お大師さまは「済世利人」を主眼とし、高野山奥之院で永遠に祈り続けてくださっています。私たちもこの御誓願を体して、一心に御宝号を念じ、すべての人々が幸せな生活を送れるよう祈念しましょう。



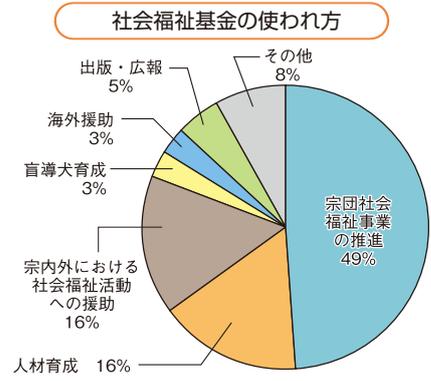
御宝号念誦運動
の
お願い

御宝号念誦運動寄金推移表



福祉基金事業表

皆さまから寄せられた御宝号念誦運動寄金は、高野山真言宗社会福祉基金として様々な福祉活動に役立てられています。



ご浄財は、お近くの高野山真言宗の寺院にお持ちいただくか、直接御宝号念誦運動本部へご送金願います。

● ゆうちょ銀行
振替口座 00940-2-9941
高野山真言宗御宝号念誦運動本部

● 他の金融機関からの振込は
銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900
店番：099 預金種目：当座
店名：〇九九店 口座番号：0009941

〒648-0294 和歌山県伊都郡高野町高野山132 高野山真言宗 社会人権局 社会課
 電話 /0736-56-2013 FAX/0736-56-2226 E-mail/shakaika@koyasan.or.jp
 金剛峯寺ホームページ /https://www.koyasan.or.jp 印刷 /株式会社ウイング